

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	柿木原榮一議員	1 大口ふれあいセンター改修について	(1) アスベスト含有の場所と使用品名、含有率、量を示せ。 (2) ふれあいセンター改修に伴う石綿（アスベスト）の除去の工法を説明せよ。 (3) 新庁舎部分とふれあいセンター改修部分との耐久性、耐年性が違ってくると思うが、どうするのか。 (4) 現在展示されている絵画や展示品の保管場所、閲覧方法等の検討は。 (5) 入居中の喫茶店、販売店との契約は。	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	森田 幸一議員	1 菱刈庁舎は同格の総合支所として存続せよ	<p>菱刈庁舎の組織構成を具体的に示せ</p> <p>(1) 7月31日、8月1日に新庁舎建設基本設計案について住民説明会が開催された。 ア 菱刈地区の説明会では、菱刈庁舎活用について市民からどのような意見が出たのか。 イ 市民の意見にどのように回答したのか。今後その意見にどのように対処するのか。</p> <p>(2) 平成20年11月1日伊佐市が誕生した。合併協定の庁舎整備の基本的な考え方では、「大口市役所及び菱刈町役場を新市における同格の庁舎として活用」し、「新市の事務所の方式は総合支所とし、大口市、菱刈町の庁舎に総合的な機能を持つ支所を置く」。庁舎の建設については、「合併時においては、新庁舎は建設しないものとする。ただし、新市の財政状況等を考慮しながら、事務所の建設若しくはその改修の是非について検討するものとする。」と明記してある。 ア 大口、菱刈、「同格」の「庁舎」として活用すると明記してある。見解を伺う。 イ 新庁舎の建設若しくは改修の是非については検討するとあるが、大口庁舎を本庁舎とし、菱刈庁舎を支所とし縮小する事は示されていない。市長はこれまでの説明では菱刈庁舎を縮小する案のようであるが、合併協定に反するのではないのか。今後、市民にどのような行政手続きを経て、理解を得るのか。見解を伺う。</p>	市長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	福本千枝子議員	1 どうなる新庁舎建設	<p>新庁舎建設については合併後10年を経過し、施設の老朽化、防災拠点としての安全性、行政サービスの機能性と効率性が必要であると平成31年3月に伊佐市新庁舎建設基本構想の概要版が示され、令和元年12月には新庁舎建設基本計画（案）が作成された。事業スケジュールにおいては基本設計・実施設計が令和3年度、建設工事は令和5年度で終了となる予定であった。先日の全協での市長の説明では建設工事が遅れるとの説明であった。それに至った経緯について伺う。</p> <p>(1) 合併推進債の期限が令和5年度までとして新庁舎は完成する予定であったが、基本設計も固まらないまま先が見えない現状である。ところが、県から合併推進債の延長が出来るとの報告があり安心はしたが、確実なのか。延長になったことで、どういう事が検討出来るのか。</p> <p>(2) 市民説明会は7月10日の豪雨災害対応のため7月31日・8月1日に延期となり、市長は基本設計に着手するための基本設計案を精査すべきとして、全協での説明はあったものの具体的には示されなかった。市民説明会での説明内容は、大口・菱刈会場での質問・要望等についてはどのような内容だったか。</p> <p>(3) 菱刈庁舎に教育委員会部局を残すと市民説明会で話された伺った。市民説明会に参加された方から聞かされ議会には説明がなかった事なので驚いたが、どのような経緯で決断されたのか伺う。その事で職員数はどうなるのか。また、新庁舎面積や執務室の配置等に変更が出てくるのか。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	福本千枝子議員		<p>(4) ふれあいセンターと一体化した新庁舎建設である。ふれあいセンターは1992年に建設され経年劣化が進み、雨漏りや空調などの不具合も出てきている上に、今回アスベストの除去工事も出てきており、多額の改修費用が計上されている。今回の新庁舎建設工事と同時に改修されると思うが、庁舎建設費と分けることができるのか。その事をはっきり明記すべきと思うがどうか。</p> <p>(5) ここに来て完成までの期間もあまりないが、市長の描く新庁舎は。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	竹原 研二議員	<p>1 市長の選挙公約であった「文化複合型アリーナ建設」について</p> <p>2 国体のカヌー競技会場である菱刈カヌー競技場の状況について</p>	<p>(1) 市長は施政方針でスポーツの活性化というのを掲げられた。誰もが身近にスポーツを楽しむ環境作りを推進した。市スポーツ協会や各種競技団体と連携し選手の育成や競技力の向上を図ると謳っているがそのためには施設的环境も大事だと考える。市長は選挙公約で「スポーツ・文化複合型アリーナ建設」を掲げられていた。この構想は実現するのか。するのであれば、どういった考えを持っているのか伺う。</p> <p>(2) 屋外競技場はどうするのか。野球場・陸上競技場・テニスコート、特に野球場にあっては、照明設備は無く、マウンドの状態は悪く、スコアボードはいつ崩れて事故が起きてもおかしくない状況であり早急な改善が必要と考えるが、どうか。</p> <p>(1) 特別国民体育大会が2023年10月に行われる予定で、10月3日開会式、13日からカヌースプリント競技が菱刈カヌー競技場で行われる予定となっている。このカヌー競技場の周辺の整備・景観をもっとよくできないかと市長と語る会でも地元の市民から要望があったが、その後何か検討をされたのか伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 努議員	1 災害対応対策の具体策は	<p>(1) 7月豪雨を振り返って、今後の「災害に強いまちづくり」として大切なこと、必要な対策は。</p> <p>ア 浸水地域の排水ポンプ増設の検討は。(内水対策)</p> <p>イ 床上・床下浸水被害、災害ゴミの処分方法、家屋の消毒や井戸水の水質検査対応の明確化について、対処マニュアルやガイドブックの作成をしてホームページ掲載、各家庭への配布の検討は。</p> <p>ウ 河川改修の現状と課題として改良復旧の検討も必要だと考えるが見解は。(改良復旧の計画)</p> <p>(2) 伊佐市LINE公式アカウントの導入についての見解は。</p> <p>ア コロナ感染拡大、自然災害の現状を踏まえると、伊佐市の情報配信としてLINE公式アカウントの導入で、積極的な情報配信の取組も必要な施策と考えるが見解は。</p>	市長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	庵下 信一議員	<p>1 菱刈庁舎の存続と新庁舎の概要について</p> <p>2 牛伝染性リンパ腫防疫対策事業について</p>	<p>(1) 「新庁舎建設にかかる市民説明会」を開催して、市長は市民の声をどのように受け止められたか。 また、2月に開催した「市長と語る会」での市民の声に違いを感じられたか。</p> <p>(2) 菱刈庁舎に教育委員会を残すとの考えは、いつ・誰と検討され表明されたのか。</p> <p>(3) 新庁舎の庁舎面積とふれあいセンターの転用面積・用地買収面積並びに事業費等を明確に示せ（建設費（新庁舎費・ふれセン改修費別）用地買収費・付帯工事費・設計費・外交工事費・備品費・解体費など）。</p> <p>(4) これまでの検討の経過と新庁舎完成までのロードマップを明確に示せ（市民への説明・議会への予算提案時期など）。</p> <p>(1) 防疫対策事業費（500千円）の8月末利用実績について伺う。 ア 利用農家数 イ 利用頭数 ウ 助成金額</p> <p>(2) 牛伝染性リンパ腫への今後の対応について伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	武本 進一議員	1 内水氾濫における対策を	<p>(1) 伊佐市内での内水氾濫した河川（水路等を含む）の数。</p> <p>(2) 本市における昨年と今年の内水氾濫について原因は何であったか見解を伺う。</p> <p>(3) 50年に一度と言われるような豪雨にこれから対応をしていく必要があると考えるが、内水氾濫についてどのような考え、方針のもとで対策を講じていくのか。</p> <p>(4) 内水氾濫等によって床下浸水の被災をされた方々に災害見舞金の支払いはないのか。</p> <p>(5) これからの河川氾濫等を含めた対策について市長の見解を伺う。</p>	市長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	遠矢 寿子議員	1 庁舎建設について	<p>(1) 合併推進債の期限延長について</p> <p>7月の議員全員協議会において庁舎建設市民説明会の延期が告知された。延期の理由として豪雨災害対応のためであった。また、合併推進債の期限延長の説明があった（令和5年度中の「完成」が必要だったが、「実施設計着手」で足りると変更）。これに対し、議員から「延長はいつ分かったのか。」と質問があり、担当部署から「4月」との答えがあった。</p> <p>ア 市長は合併推進債の期限延長をいつ知らされたのか。</p> <p>イ 6月議会前には議会に対して期限延長を知らせないという判断は、どのような理由から、誰により下されたものなのか。</p> <p>ウ 6月議会では、令和5年度中に完成しなければ有利な合併推進債が使えず、時間的余裕がないという前提で庁舎建設に関する補正予算、調査特別委員会設置の案件が審議・議決され、一般質問も行われた。もしも期限延長が知らされていたら異なる意見・質問が出され、議決が変わっていた可能性もある。議論の前提となる重要な事実を意図的に知らせないことは、情報公開と説明責任という民主主義の原則に反するばかりか、執行部に対する信用を失わせることにならないか。市長の見解を伺う。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	遠矢 寿子議員		<p>(2) 菱刈庁舎に教育委員会、図書館、不登校の子どものためのスペースを設ける構想について 子ども目線で考えると教育委員会は学校を連想させ、行きにくいのではないか。市長の見解を伺う。</p> <p>(3) コロナ禍が新庁舎の業務エリアの面積や換気システムに及ぼす影響について 6月議会補正予算修正動議の提案理由でも述べたが、従来の庁舎も6月に全戸配布された新庁舎見取り図のイラストも職員の席の配置は密集・密接であり、感染症予防の観点からは安全とは言い難い。職員一人当たりの面積はコロナ禍以前の計算よりも大きくしたうえで、全体としてもクラスターが発生しにくい配置とし、面積算定根拠や感染症予防換気システムの説明とともに次の説明会資料に示すべきではないか。</p> <p>(4) 庁舎建設と不可分一体で行われる大口ふれあいセンター大規模改修について ア 改修により和室、調理室、ダンス室など現在1階にある施設はなくなるようだが、住民はそのことを理解しているのか。ふれあい講座をはじめとする様々な活動や、避難所はどうなるのか。地域社会にとって重要な施設である以上、まずこれらを具体的に説明したうえで住民の意見を聴き、合意が得られてから設計を進めるべきではないか。 イ 「伊佐市大口ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例」との整合性は確保されるのか。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	遠矢 寿子議員		<p>(5) 今後の進め方について</p> <p>6月議会で市長が答弁されたように、庁舎はもともと市民のためにある。そして庁舎建設の原資は税金であり、その出どころは現在及び将来の市民共同のお財布である。費用も含めて十分な情報開示と説明責任を果たし、住民の意見を取り入れて計画を修正し、再度説明して意見を取り入れ修正するという苦難の過程を経て初めて住民の合意が得られるのではないか。</p> <p>合併推進債の期限が延びて時間的余裕ができた以上、基本設計ができたらずぐに意見公募に入るのではなく、住民説明会で出された意見に基づく修正をしてから意見公募に進むべきではないかと考えるが、市長の見解を伺う。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち12枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	遠矢 寿子議員	2 避難所の運営及び居住環境向上について	<p>(1) 7月豪雨時の指定避難所利用者から「テレビで観た避難所と全然違って、何の設備も区画表示もない、だっ広い畳の部屋を案内されただけだった」と伺った。そこで、2つの介護施設に電話で聞き取りをしたところ、「学校に緊急避難させてもらった、教室に冷房があったお陰で入所者が熱中症にならずに済んで、本当にありがたかった」、「グリップコール（地域通報システム）を初めて使用した、激しい雨の中を地域の方々が5人も手伝いに来てくださり、ぎりぎりのところで避難できた、感謝に耐えない」との声があった一方、「冠水のため指定された避難所にはたどり着けなかった」、「仕切りや段ボールベッドが欲しい」との声もあった。</p> <p>頻発する自然災害とコロナ禍を考慮したとき、避難所運営に関わる現在の組織、人員、研修・教育体制について増員・増強を含む見直しの予定はないか。</p> <p>(2) 避難所運営及び居住環境向上には女性の視点が不可欠であるが、現在、防災会議委員29人中女性はPTA関係の1人のみで、女性消防団枠すらない。国の政策目標である3割以上を目指して、早急に女性人材の登用を進めるべきではないか。（特に、保健師、助産師、看護師等の医療専門職、介護士、保育士、民生児童委員等の介護・福祉専門職の登用）</p>	市長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち13枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	畑中 香子議員	1 新庁舎建設について	<p>(1) 市長は庁舎建設説明会において、「秘密主義が多いような気がする」という市民の問いに対し、情報が滞っているところがあるので、速やかな開示に努めると表明された。これまでに明らかにされず疑念を生じさせてきた以下の点について明らかにせよ。</p> <p>ア 基本設計の庁舎建設費用が自身の思いと乖離していたことを理由に庁舎建設スケジュールを遅らせるとの説明だが、市長の考える庁舎建設の費用とは。金額を示せ。</p> <p>イ ふれあいセンターと新庁舎の共用部分の面積、費用を示せ。</p> <p>ウ ふれあいセンターとの一体化により費用が増大するのではないか。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	畑中 香子議員		<p>(2) 市長は説明会において、菱刈庁舎に教育委員会をおき 70 名程度の職員を配置することを示しながら同時に菱刈庁舎の耐用年数である 15 年が経過した後は菱刈庁舎を建て直すことを前提としていない見解を示した。</p> <p>ア 市長は選挙のときに「菱刈庁舎は残します」と公約したため菱刈の住民は、そのことを信用し投票した。15 年後に菱刈庁舎の耐用年数がなくなれば大口庁舎に集約することを前提に、大口に 2 つの庁舎を合わせた規模の庁舎を造る計画であることを一度でも説明したのか。</p> <p>イ 合併時に両庁舎を同格の庁舎とすることが合意事項として履行されてきており、湯之尾地区の「語る会」において市長は「合意事項は尊重する」と言われたと聞く。協定書の中に「合併後問題があれば見直すことが出来る」との条項があることを理由に合意事項を見直すことは可能だとして、菱刈庁舎を縮小する考えを示しているが、協定事項を見直すかどうか住民に問うべきではないか。</p> <p>ウ 災害対策本部と建設課、農政課、林務課が離れていると不都合があるため、事業課の部署と市長部局は一体でなければならないとのことだが、具体例を示せ。</p> <p>エ 教育日本一の町を目指すこと、菱刈庁舎に教育委員会や図書館をおき不登校の子どもたちの教室とする構想が受け入れられると考えているか。</p> <p>オ ア～エについて市民の合意が得られない場合は 8,000 ㎡ 40 億円の基本計画から見直さなければならない。市民に問うために住民投票を行うべきではないか。県の選挙管理委員会によれば国政選挙と同時にすることは可能である。市長の見解を示せ。</p>	市長 教育長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち15枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	畑中 香子議員	2 新型コロナ感染症対策について	<p>(1) 感染者の増大により、自宅待機による給与の減少や飲食店の休業による減収が深刻である。助成を行うべきではないか。</p> <p>(2) 保育所等で感染や濃厚接触疑いのある場合、国から取り扱いについて通達があったが、登園を控える要請により休むのであれば、保育料の返還を行うべきではないか。</p> <p>(3) コロナによるさまざまな市民の相談を受ける総合窓口を設置するべきではないか。</p> <p>(4) 感染をおさえるためにPCR検査費用は全額助成するべきではないか。</p>	市長	
		3 豪華庁舎より市民の要望を優先せよ	<p>(1) 農地災害や生活道路の被災について、市独自の復旧工事を充実させるべきではないか。</p> <p>(2) 県内で唯一防災無線未整備地域があるが、災害時の防災無線での情報提供が必要ではないか。</p> <p>(3) 県下一高い老人宅配給食に一般会計から助成し、値下げを図るべきではないか。</p> <p>(4) ゴミ袋代が高く、未来館への一般持込みが増加している中、市長は未来館の管理者として一般持込み料の引き上げを検討する時期にきていると答弁されたが、市民の要望に逆行するのではないか。ゴミ袋の値下げ、大型ゴミの収集こそ検討せよ。</p>	市長	

令和3年第3回定例会一般質問

令和3年9月2日・6日

(16枚のうち16枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	星野 元興議員	<p>1 スケートボード・BMX等の公共施設駐車場利用について</p> <p>2 新型コロナウイルス感染拡大について</p>	<p>(1) オリンピックでの日本人選手の活躍もあり、今後、盛り上がり期待できるスケートボード・BMXを楽しむ若者に公共施設の駐車場を週末だけでも解放できないか。</p> <p>(1) 8月中旬以降の伊佐市における新型コロナウイルス感染拡大について ア 感染拡大の要因は何であったと考えるか。 イ 「伊佐市非常事態宣言」発令の意図は。また、その効果をどう評価するか。 ウ 行政からの情報提供不足により市民が混乱したと考えるが、どう思うか。 エ 濃厚接触者の給与（休業）補償をどう考えるか。十分な補償がなければ、休業できないのではないか。</p> <p>(2) ウィズコロナ社会の行政運営について ア 地域経済回復のための行動指針（ワクチン接種者同士の会食はOKなど）を示せないか。 イ 教育現場での密回避（教室・スクールバスなど）をどう考えるか。 ウ ゼロリスク社会はもう訪れない。イグジット戦略をどのように考えるか。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>	